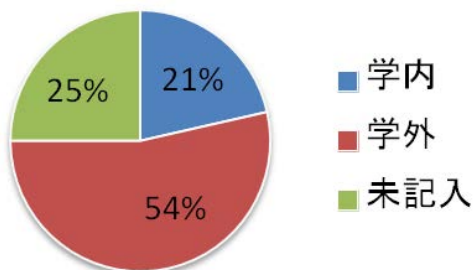
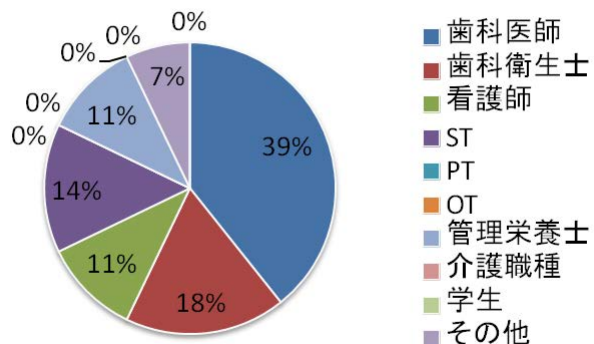


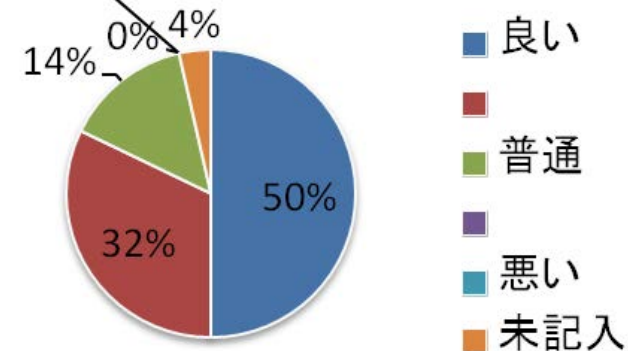
Q1-1 勤務先



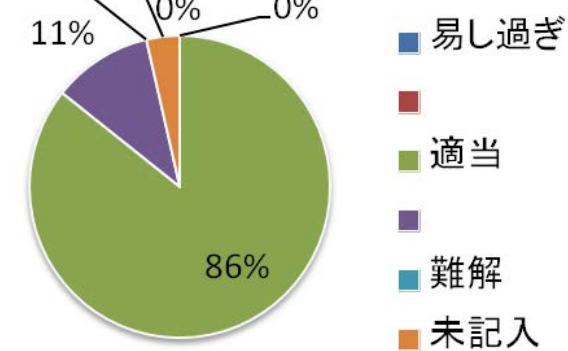
Q1-2 参加職種



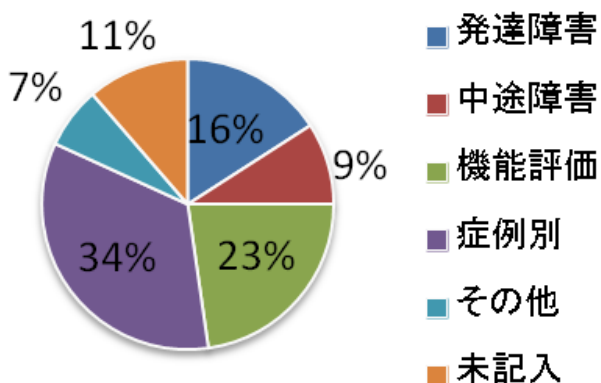
Q2-1 満足度



Q2-2 理解度



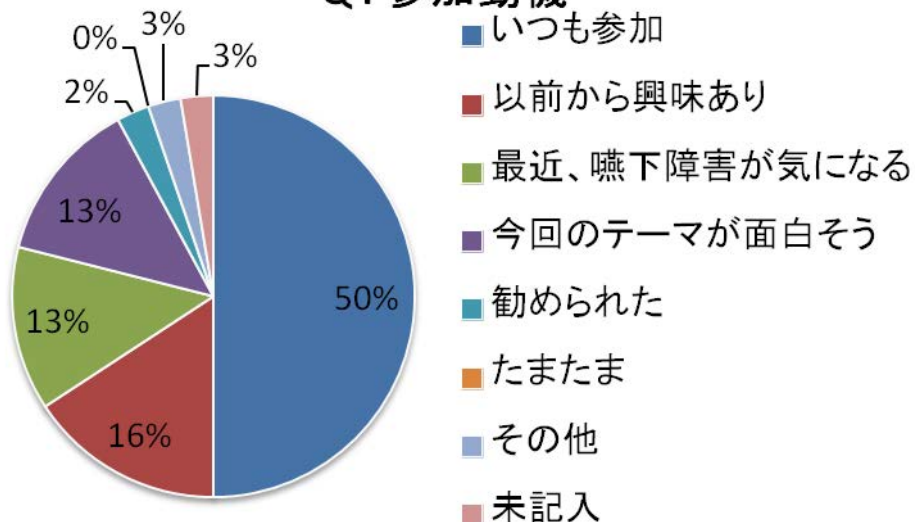
Q3 今後の講義希望 (重複あり)



〈今後の講演希望 その他〉

- ・ サルコペニア
- ・ 麻痺のある患者さんの嚥下訓練など
- ・ 栄養と嚥下
- ・ パーキンソン、摂食・嚥下に関するPT・OTのとりにくみかた。
- ・ (脳)血管障害と
- ・ 認知症・麻痺な方への対応
- ・ チームでかかわってよかった成功例。
- ・ 認知症との関係

Q4 参加動機 (重複あり)



〈参加動機 その他〉

- ・ 可能な限り参加している

<ご意見、ご感想など>

- ・ すばらしいお話ありがとうございました。
- ・ とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・ 口腔がんの患者さんの事が術前～術後のことが聞けてよかった。
- ・ 珍しいVFの映像をみさせていただきとても参考になりました。
- ・ 大学の患者さんを通して気嚥岐の歯科医院、病院との連携もぜひご検討ください。
- ・ 印刷物の文字が小さくて見えづらいページがある。
- ・ 大学病院と地元歯科診療所のすみ分けが大切だということに気がついた。
- ・ いつもありがとうございます。山本先生の優しさがすごく伝わってきました。勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 有難い学びをさせて頂き感謝致します。慢性期のご訪問対応と急性期の病院の中での訪棟対応の両方をご経験なさっていらっしゃる先生のお話に大変幅広い視野を学ばせていただきました。
- ・ 訪問の嚥下リハは大変重要だと思います。訪問でVEやその他、STではできないことをやっていただけるので、もっと増えてくれたらとも思います。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 本年度もよろしく願います。